

「西九州のハブ都市」武雄を目指して

それ、武雄が始めます。

平成31年度は

ハブ都市元年



基本方針 ～3つの柱～

観光・農業・雇用

地元経済の
底上げ

税収増

人にやさしいまちづくり
さらなる生活の充実

福祉・教育

スポーツ・文化

観光をもっと便利に、もっと楽しく

ナイトタイムエコノミー

県内初

実行委員会の設置

ハブ都市推進室を新設

手ぶら観光スタート

広域連携で観光PR

(武雄市、有田町、嬉野市)

10連休（改元）にイベント開催

(まちなかマルシェ)



就農を全力サポート

就農支援室を新設

就農研修中の家賃を補助

(最大**50,000円**／月)

「がんばる農家」を応援

自ら行う農地整備へ補助 **1,100万円**



すべての子どもたちの育ちをサポート

発達障がい児支援室を新設

教育・福祉の連携、伴走型相談支援

県内初

子どもの貧困対策強化

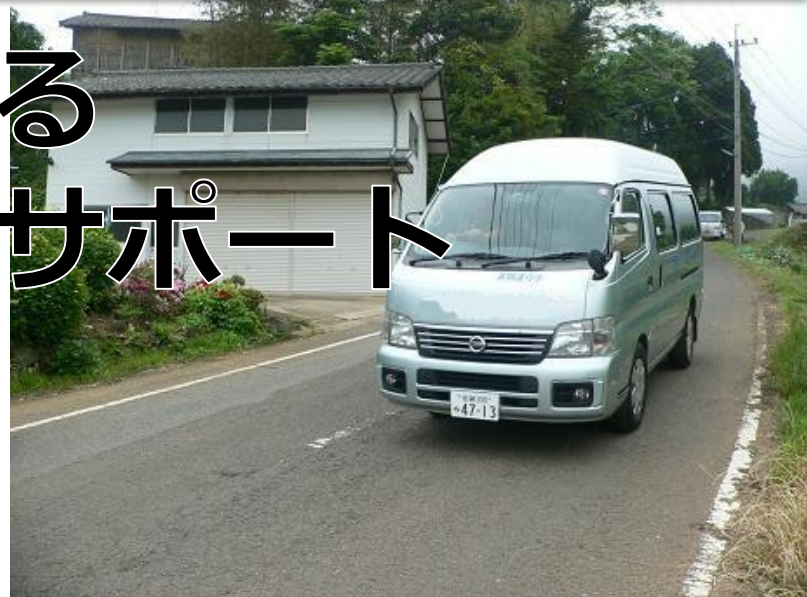
笑顔コーディネーター（教員OB）

1名から**3名**へ



いつまでも健やかに、安心して暮らす

高齢者の移動を助ける
自主運行（バス）をサポート
（西川登町）



ベジファースト
健康は一口目に野菜から

市内一斉 ベジファーストの日（8月31日）の実施



スポーツを通じて、健康で充実した暮らしを

スポーツ課を新設

国スポ・全障スポ準備室を新設

大会・合宿誘致、
施設整備、健康づくりを
強力に推進



多文化共生のまちづくり

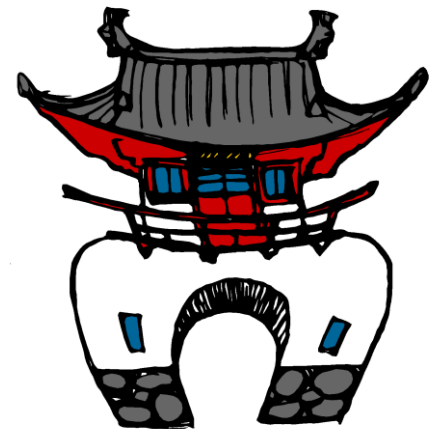
外国人住民向け相談窓口を設置

「やさしい日本語」普及へ

県内初



平成31年 武雄市 3月議会議案等の概要



平成31年2月25日 記者発表資料

【平成31年 3月議会】

議案件数

○ 条例議案	12件
○ 事件議案	1件
○ 予算議案（当初予算）	10件
○ 予算議案（補正予算）	9件
○ 承認議案	1件
○ 報告事項	2件



平成31年度 武雄市 当初予算概要

【一般会計】

歳入歳出予算の総額

当初予算額 241億7323.5万円

(対前年度比) 7億4599万9千円増

(3.2%増)

平成31年度 武雄市 当初予算概要

その他の主要事業

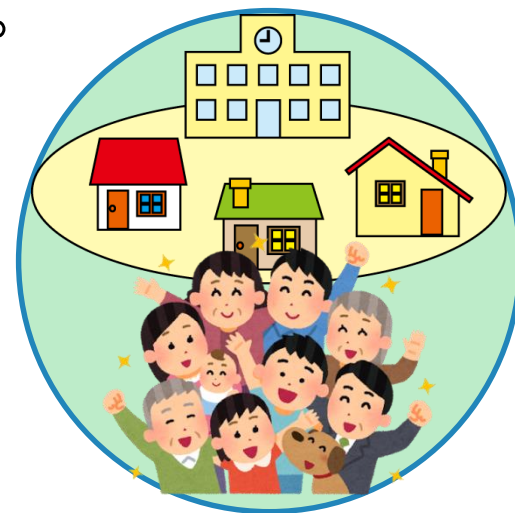


■ 地域公共交通計画策定事業

予算額	543万3千円
市費	271万7千円

持続可能で利便性の高い地域公共交通網の形成を進めていくための計画を策定します。

〔 地域交通対策室の設置
計画策定(現況調査・住民意識調査等) 〕



■ 高校生のまちづくり参画事業

予算額

234万7千円

全額市費

高校生と連携し地域課題研究等に取り組み、
高校生目線でのまちづくりを実践します。

〔 武雄高校生1.2年生全員を対象
起業家育成、課題研究等のワークショップ等 〕



■ 放課後児童対策事業

予算額	481万6千円
市費	160万6千円

民間が運営する放課後児童クラブと連携し、増加する利用者に対応するため、運営補助を行います。

〔 対象施設：放課後児童クラブ「青空塾」
子ども子育て支援事業 〕



©fumira



■武雄 農の未来ゼミ事業

予算額	234万7千円
市費	189万3千円

持続可能な農やライフスタイルのあり方を模索し、
「農」の見方を変えるゼミを開講し、住民主体の
チャレンジを支援します。

〔 年5回のゼミ開講 〕



■ 武雄市地域雇用創造協議会事業

求職者向けセミナー、合同求人説明会等を実施し女性、高齢者、障がい者などの、幅広く柔軟な働き方を支援します。

予算額	3800万0千円
市費（国庫補助予定）	3800万0千円

■ 新工業団地整備事業（特別会計）

新たな雇用の場を創出し、地域経済の活性化を図るため、工業団地の整備を進めます。

予算額	163万3千円
市費	74万6千円

今年度については、工事着手に向けて用地交渉等を実施

（場所：東川登町袴野区
平成32年度分譲開始予定）



■ 観光ストリート周遊促進事業

予算額	390万0千円
-----	---------

全額市費

九州新幹線西九州ルートの開業を見据え観光ストリートとしてのイメージ形成、賑わいを創出します。

- ・ 市役所前通りの愛称募集
- ・ フォトスポットベンチの設置
- ・ ストリートフラッグの設置

予算額	100万0千円
-----	---------

全額市費

■ 長崎空港アクセスパイロット事業

長崎空港とのアクセス改善・観光客誘客を図るため、
『武雄温泉すいすいタクシー』を試験運行します。
(予約制乗合タクシー)

予算額	30万0千円
-----	--------

全額市費

■ 新幹線活用プロジェクト

新幹線効果を最大限に活用し、新幹線開通後の観光客誘致等、おもてなしのまちづくりや特産品のPR等の活動を支援します。

■ キャッシュレス決済普及事業

予算額	200万0千円
市費	100万0千円

観光客の利便性向上や消費の拡大を図るため、研修会の開催や機器導入への補助を実施しキャッシュレス決済の普及を図ります。

■ 移住定住支援事業

予算額	1234万1千円
市費	953万1千円

移住体験や空き家のDIY等のセミナーを実施し、移住定住支援を強化します。

- ・ 移住体験事業 滞在費への補助
- ・ 移住定住セミナー . . . 空き家DIY等のセミナー実施
- ・ 定住特区補助金 ほか



■ 都市計画マスタープラン策定事業

予算額	1229万1千円
全額市費	

長期的な視点で都市計画に関する市の基本的方針を示し、都市機能の強化、持続可能な街づくりを実現するための計画を策定します。

【事業期間】 平成31～33年度の3カ年事業
【総事業費】 3990万5千円

〔 都市計画マスタープラン策定
都市計画道路及び用途地域の見直し 〕



■市営高野小原住宅統合建替事業

予算額	4億3261万9千円
市費	5149万9千円

老朽化に伴う市営高野小原住宅の統合建替えを行います。

**【事業期間】 平成31～32年度の2カ年事業
(鉄筋コンクリート造4階・5階建 2棟52戸)**

(仮称)志久住宅
(予定地)北方町大字志久
 <<北方小学校南側>>



■ 朝日公民館建設事業

予算額	4424万4千円
市費	784万4千円

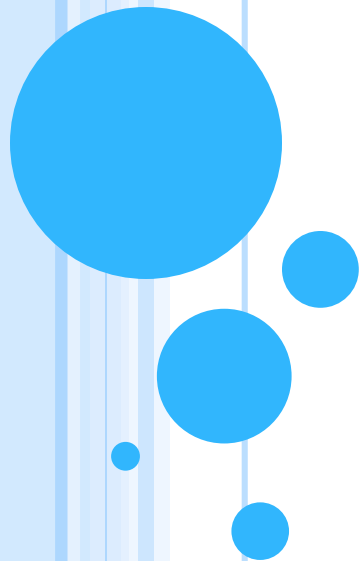
老朽化した朝日公民館の建替えを行います、今年度は基本設計、用地測量等を行います。

【供用開始】 平成34年度(予定)

(予定地)朝日町大字甘久
 <<朝日小学校周辺>>



特別会計及び企業会計の概要

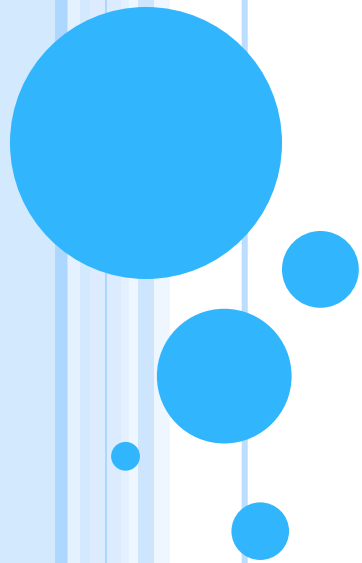


■ 特別会計及び企業会計の概要

特別会計	予算総額	対前年度比	
国民健康保険特別会計	60億5648.9万円	△3億5746.0万円	△5.6%
後期高齢者医療特別会計	6億4449.9万円	△734.8万円	△1.1%
土地区画整理事業特別会計	1億9188.7万円	△4223.6万円	△18.0%
競輪事業特別会計	126億2561.5万円	△11億2983.4万円	△8.2%
給湯事業特別会計	1750.4万円	250.0万円	16.7%
新工業団地整備事業特別会計	163.3万円	△4346.7万円	△96.4%

企業会計	予算総額	対前年度比	
水道事業会計	18億6989.6万円	1億1444.1万円	6.5%
工業用水道事業会計	6718.8万円	△4764.1万円	△41.5%
下水道事業会計	24億 355.3万円	1億3009.9万円	5.7%

平成30年度3月補正予算の概要



【一般会計】 歳入歳出予算の補正

○補正予算額	▲5億 3440.3万円
○補正後の予算額	254億5695.1万円

※対前年同期比 22億7431.7万円減
8.2%減



■ 条例議案(12件)

- ・武雄市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例
- ・武雄市部設置条例の一部を改正する条例
- ・武雄市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- ・武雄市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例
- ・武雄市職員の給与に関する条例及び武雄市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例
- ・武雄市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び武雄市特別職の職員の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例



- ・武雄市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
- ・武雄市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・武雄市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例
- ・武雄市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例
- ・武雄市給湯条例及び武雄市宿泊施設等整備奨励に関する条例の一部を改正する条例
- ・武雄市水道事業給水条例の一部を改正する条例



■ 事件議案(1件)

- ・土地改良事業に関する事務委託の変更に係る協議について

■ 承認議案(1件)

- ・専決処分の承認について
(平成30年度競輪事業特別会計補正予算(第5回))

■ 報告事項(2件)

- ・専決処分の報告について

